(様式３) 目的設定表(令和02 **年度)　予算区分：**通常　　**要求区分：**令和 2年度当初予算　　**確定日（**令和02 **年** 02 **月** 04 **日)**

事業ｺｰﾄﾞ	04030303		**政策コード**	04	**政 策 名**	秋田の魅力が際立つ 人・もの交流拡大戦略			
事 業 名	あきた芸術劇場開館準備事業		**施策コード**	03	**施 策 名**	文化の発信力強化と文化による地域の元気創出			
			指標コード	03	**施策目標(指標)名**	本県文化の中核拠点となる文化施設の整備			
部 局 名	観光文化スポー	**課 室 名**	文化振興課	**班名**	文化施設整備班	**(tel)** 8601529	**担当課長名**	兎澤繁友	**担当者名** 鎌田繁樹

評　価　対　象　事　業　（　計　画　）　の　内　容　　**事業年度**　令和02**年度**　～　令和03**年度**

1．事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)

あきた芸術劇場の令和３年度中の開館に向け、県民の文化活動が一層活発になるよう、開館前にプレ事業等を実施するほか、賑わい創出のための大型コンベンション等の誘致を目指したPR活動等を行うことで、本県文化の中核拠点としての認知度向上を図り、開館後の利用促進につなげる。

2．住民ニーズの状況

①ニーズを把握した対象

■ 受益者　■ 一般県民　**(時期：** H31 **年** 01 **月)**

②ニーズの把握の方法

□ アンケート調査 ■ 各種委員会及び審議会 □ ヒアリング □インターネット

■ その他の手法　**(具体的に** 文化団体との意見交換 **)**

③ニーズの具体的内容

平成３０年度に行った公募参加者を含めた運営管理ワークショップやパブリックコメント、令和元年度に行った運営管理計画検討委員会において、どのような施設運営を目指すべきか、開館に向けた事業も含めて意見聴取を行った。

◎把握してない場合の理由及び今後の方針

①理由	
②今後の方針	

3．事業目的（どういう状態にしたいのか）

県民の文化活動が一層活発になるよう、施設開館後の利用促進を図るための開館準備を進める。

(重点施策推進方針との関係)　● 重点事業として要望　○ その他事業として要望

4．目的達成のための方法

①事業の実施主体	県、秋田市、指定管理者
②事業の対象者･団体	県民、秋田市民、文化団体等

③達成のための手段

円滑な開館や開館後の適切な運営管理を実施するため準備業務を指定管理者へ委託するとともに、プレ事業・開館記念事業に係る支援業務を劇場コンサルタントへ委託するほか、県と市が一体となって機運醸成に向けた事業を実施する。

④比較した代替手段及び選択した手段の有効性

指定管理者が円滑な施設運営のための事前準備を十分に行うことで開館後の利用促進につながる。

5．事業の全体計画及び財源　　**単位(千円)**

順位	事 業 内 訳	左 の 説 明	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	全体(最終)計画
01	開館に向けた機運醸成事業	あきた芸術劇場の開館に向け、県民・市民の機運醸成及び開館後の利用促進に向けた文化活動の活発化を図るため、PR活動およびプレ事業を実施する。	5,092	14,860	0	0	0	0	19,952
02	開館準備等事業	円滑な開館や開館後の適切な施設運営を実施するため準備業務を指定管理者へ委託するとともに、プレ事業・開館記念事業に係る支援業務を劇場コンサルタントへ委託する。	30,483	97,839	0	0	0	0	128,322
03	県民会館閉館中助成事業	これまで県民会館大ホールで開催してきた芸術文化活動について、秋田市以外での文化施設で開催する場合の経費を対象に助成する。	500	500	0	0	0	0	1,000

財源内訳	左 の 説 明							
		36,075	113,199	0	0	0	0	149,274
国 庫 補 助 金	文化芸術振興費補助金	1,500	0	0	0	0	0	1,500
県 債		0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	秋田市負担金ほか	14,344	47,972	0	0	0	0	62,316
一 般 財 源		20,231	65,227	0	0	0	0	85,458

６．事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	円滑な開館や開館後の適切な運営管理を行うことができる。

指標Ⅰ

指標名		指標の種類
指標式		○成果指標 ○業績指標

①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）

指　標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
目標a								
実績b								
東　北								
全　国								

②データ等の出典

③把握する時期　○ 当該年度中　　月　○ 翌年度　　月　○翌々年度　　月

指標Ⅱ

指標名		指標の種類
指標式		○成果指標 ○業績指標

①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）

指　標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
目標a								
実績b								
東　北								
全　国								

②データ等の出典

③把握する時期　○ 当該年度中　　月　○ 翌年度　　月　○翌々年度　　月

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することが出来ない理由

施設の開館に向けたPRや指定管理者への準備事業の委託等に関する事業であり、数値的な目標を設定し、効果を測定することは困難である。

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

円滑な開館や開館後の適切な運営管理の実現が見込まれ、開館後の利用促進に寄与する。

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性

あきた芸術文化劇場を利用した文化活動の活発化を図るため、PR活動や指定管理者に対する準備業務の委託が必要。

住民ニーズに照らした事業の必要性

文化団体をはじめ、多くの県民から、発表・鑑賞の場の拡充が求められている。

事業の県関与の必要性

□ 法令・条例上の義務　□ 内部管理事務　■ 県でなければ実施できないもの

□ 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

県が整備する文化施設の開館準備業務であり、県が実施すべきである。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
	○重点事業　　○その他